

普及現地情報
令和5年10月20日
盛岡農業改良普及センター
記述者 五十嵐 廉

盛岡地域環境制御研究会現地視察研修を開催しました！

盛岡広域振興局農政部及び盛岡農業改良普及センターは、9月28日に低コスト環境制御技術の地域への普及を目的とした現地研修会を開催しました。

研修会は、CO2発生装置・低圧ミスト装置・自動換気装置が導入されているきゅうり・ミニトマトの圃場を会場に行い、生産者と関係機関あわせて23名が参加しました。当日は、普及センターと農業革新支援担当から、低コスト環境制御技術や実証経過について説明した後、実際に生産者の圃場を見学しました。

研修中、参加者からは装置の運用手法や収量・品質への効果などについて質問が出され、研修後のアンケートでは、機器の導入に前向きな意見も見られました。

普及センターでは、栽培終了後に今作の生育・環境データの分析を進め、低コスト環境制御技術を活用した収益性向上に向けて引き続き支援を行っていく予定です。



きゅうり圃場で低コスト環境制御技術の説明を受ける参加者



ミニトマト圃場で生育を確認しながら意見交換をする参加者